

○高麗橋 東區舊城廓ノ西、東横堀ニ架ス本市各所ノ行程ハ此橋ヲ以テ基點ト定メラレタル有名ノ橋ナリ

已下記ス所ノ各所ノ距離ハ皆ナ本橋ヨリ算出シタルモノニシテ其東區或ハ西區トアルハ本市ヲ大別シテ四區ト爲セル各區域ヲ云フモノト知ルヘシ

○大坂城 高麗橋ヲ去ル凡六七丁東區ノ中ニアリ天正十一年豊臣秀吉之ヲ經畫シ十三年ニ至リ初メテ工ヲ起シ且ツ十餘州ノ卒ヲ集メ巨石ヲ百里ノ外ニ需メテ築造セシ堅城タリ惜ムベシ元和戊辰ノ兩役ニ於テ樓櫓等概テ其壯圖ヲ奪ヒ去リ今ハ鎮臺ノ本營ト爲リ僅カニ内外郭ノ舊形ヲ存スル而已

○天滿橋 凡二丁餘淀川ニ架セル鐵橋ニシテ其長サ百十七間餘アリ

○天神橋 凡八丁許天滿橋ノ下流ニ架ス鐵橋ノ長百三十一間餘本市第一ノ長橋ナリ

○八軒屋 天滿橋ト天神橋ノ中間淀川ノ南岸ナリ旅舎軒ヲ列テ又淀川汽船ノ

發着所ニシテ古來有名ノ地ナリ

○櫻ノ宮 凡廿丁許大坂城ノ北淀川ノ東字中野ニアリ往昔ヨリ櫻樹ヲ以テ名アリ風色亦絶佳ノ勝地ナリ

○難波橋 六丁許天神橋ノ下流ニ架ス鐵橋ノ長九十七間餘

○豊國神社 難波橋ノ中洲即チ中ノ島公園ニアリ別格官幣社ニシテ豊公ヲ祭ル社背ニ西南ノ役ノ戦死者ヲ吊祀スル明治紀念碑巍然タリ

○天滿天神社 凡九丁許北區天神橋筋ニアリ菅公ヲ祭ル即チ世ニ唱フル菅公祠廟是ナリ

○造幣局 凡廿二丁北區川崎ニアリ淀川ニ瀕シ東岸櫻ノ宮ト相對ス

○座摩神社 凡十八丁東區南御堂ノ西裏ニアリ生井神、阿須波神、榮井神、網長井神、波比祇神ヲ合祀シ境内常ニ賑ヘリ

○五大演劇場 廿五六丁南區心齋橋通戎橋ノ南岸ヨリ東ノ方日本橋ニ至ル



ノ間ニアリ即チ浪花座、中座、角座、朝日座、辨天座ト云フ此邊亦絃妓遊女アリ常ニ頗ル盛況ヲ極ム

○千日前 劇場ノ南ニ隣接スル遊園ニシテ揚弓店觀セ物ノ類ヲ以テ充タシ頗ル雜沓ノ地ナリ

○高津社 廿七八丁南區道頓堀ノ東ノ方瓦屋町ニアリ仁徳天皇、仲哀天皇、應仁天皇、神功皇后、履仲天皇ヲ合祀シ本市中ノ靈境タリ

○生國魂神社 高津社ノ南方ニアリ社地廣ク櫻樹多ク官幣大社ニシテ生國魂、足國魂、大物主命ヲ祭ル

○日本橋 廿五六丁道頓堀川ニ架ス本橋ノ頭リハ紀泉兩國ノ喉口ニシテ旅舍亦多クシテ繁華ナリ

○菊園 高津社ノ東梅ヶ辻ニアリ培養ノ巧間々奇花ヲ生ス

メテ雅趣アリ

○桃山 廿餘丁生玉神社ノ東産湯ニ至ルノ途中ニアリ滿地ノ桃樹花時艶麗賞スベシ

○四天王寺 三十丁許東成郡天王寺村ニアリ聖徳太子ノ創立衛門ノ額銘ハ小野道風ノ筆五層塔嶙然トシテ雲ニ聳ユ

○一心寺 三十丁餘天王寺ノ西、商業俱樂部ノ東ノ方ニアリ元和ノ役大坂城戦死者ノ墓壙タリ

○茶白山 三十丁餘天王寺ノ西南ニアリ慶長元和年間ノ古戰場タルヲ以テ有名ノ岡陵タリ又禪刹邦福寺アリ

○天下茶屋 天王寺村ニ屬シ天王寺停車場ノ東三丁許ニアリ

○大坂府廳 廿五六町許西區外國人居留地ヨリ川ヲ隔テ、東ノ方ニアリ自餘比近ノ地ニ天保山住吉堺等ノ名勝地アリ天保山ハ高麗橋ヲ去ル二里二十丁許



安治川口ノ一岡阜ニシテ燈臺アリ住吉ハ凡二里十五丁許ニシテ官幣大社住吉神社  
アリ堺ハ三里半許ニシテ攝河泉三州ノ境界ニ當リ往昔ノ貿易港タリシ海灣ヲ擁シ  
屋宇櫛比街衢整然タル一都會タリ庖丁其他ノ及物ノ製出ヲ以テ名アリ

○下十三川鐵橋 大坂神崎間ノ殆ント中央ニ位ス長六百二十七呎ナリ

○下神崎川鐵橋 下十三州ノ西一哩四十二鎖ニアリ全長一千百八十七呎ナリ

○神崎驛 海面上ノ高 一二呎四〇  
人口 八百四十六人

○尼ヶ崎城址 停車場ヲ距ル南方三十餘丁ニアリ永正十七年細川高國之ニ築  
キ其後荒木、池田、戸田ノ諸氏ヲ經テ終ニ櫻井氏ニ歸セシ古城ニシテ高槻、茨  
木、伊丹、有馬等ノ諸砦ト共ニ歷史上著名ノ地ナリ

○伊丹町 停車場ヲ去ル北方一里許ニシテ川邊郡ニ屬ス古來醸造家芳烈ノ佳  
品ヲ製出シ全國ノ稱贊ヲ博セシ有名ノ酒造地ナリ

○武庫川鐵橋 神崎、西ノ宮間ノ中央ニ位ス其長八百三十七呎ナリ

○西ノ宮驛 海面上ノ高 二二呎八四  
人口 一萬二千二百六十三人

當所ハ攝州武庫郡ノ南方海岸ニアリ酒造ヲ以テ業トスルモノ其多キヲ占ム即チ  
灘八郷中第一等ノ醸造地タリ

○大國主西神社 當町字市庭町ニアリ俗ニ西ノ宮蛭子ト稱シ天照大神、素  
盞鳴尊、蛭子尊ヲ祭祀ス例祭ハ舊曆ノ正月十日ナリ所謂十日蛭子ニシテ遠近賽  
者群集シ頗ル雜沓ヲ極ム此日ハ之カ爲メ臨時瀛車數回ノ往復アリ

○御前濱 當所ノ海濱ヲ云フ相傳フ神功皇后三韓ヨリ凱旋ノ際筑紫ヨリ直チ  
ニ當海濱ニ着船シ給ヒシ處ナリト

○蘆屋(川底)トン子ル 三百六十七哩七十九鎖六十鏈ニアリ長三百六十  
五呎

○住吉川(川底)トン子ル 住吉停車場ヨリ稍々東ノ方ニアリ其長一百六  
十五呎



○住吉驛

海面上ノ高 八三呎九七  
人口 三千二百六十九人

○住吉神社

神功皇后ノ創建ニシテ郷社タリ天照大神、底筒男命、表筒男命ヲ祭ル後チ神功皇后ヲ合祀セル古代ヨリノ神社ナリ

○御影町

當所近傍ハ概子酒造家ヲ以テ充タサレ年々ノ醸造高數萬石ノ多キニ上ル所謂灘酒ト稱スルモノ此邊ヲ併稱ス

○石屋川(川底)

トシテ 三百七十一哩廿四鎖七十二鏈ニアリ其長二百呎

○三ノ宮

海面上ノ高 二七呎九二

當驛ハ神戸市ノ一部ニシテ外國人居留地ニ接近ス即チ停車場ノ在ル所ハ居留地ノ北三ノ宮町ナリ

○神戸驛(神戸市)

海面上ノ高 八呎一二  
人口 十四萬八千五百十九人

鐵道貨物取扱運送店 (内國通運支店 黒川啓次郎(東海代理店) 菅原長七(日本運輸代理店) 平居平七(鐵運代理店)等

神戸港ハ慶應三年ヲ以テ公開シ爾來幾多ノ皇霜ヲ經覽ニ今日ノ盛況ヲ呈スルニ至レル天然ノ要港本邦屈指ノ互市場タリ市ノ南ハ海ヲ隔テ、紀、泉及淡路島ト相對シ北ハ摩耶、諏訪等ノ山岳ヲ負ヒ鐵道其中部ヲ横斷ス地勢良好ニシテ氣候中和ヲ得衛生上實ニ至好ノ地タルカ如シ其最モ繁華ノ所ハ海岸通榮町通元町通多聞通ニシテ海岸通及榮町通ハ港頭附近ノ地タリ故ニ回漕店旅客店貿易商ノ類軒ヲ列子雜居外國人亦多シ而シテ外國人居留地ハ市ノ東部三ノ宮ノ南ニ接シ地積凡ソ七萬餘坪ヲ占メ百廿餘戸ノ商館アリ土地清潔ニシテ街路亦廣ク大厦高樓亭々トシテ幾ヲ聯子自ラ別天地ヲ爲ス本市ノ概況斯ノ如シ之ヲ二十餘年前ニ比スレハ其變遷驚クヘキモノアリ更ニ市内及近傍ノ名勝古跡中最モ著シキモノヲ左ニ掲ク

○生田神社

外國人居留地ノ北下山手通一丁目ニアリ稚日女尊ヲ祀リ官幣小社ニ列セラル攝社其左右ニ列ス又境内ニ神功皇后ノ釣竿竹梶原ノ籠梅等ノ事蹟



ヲ存ス社背生田ノ森ハ壽永元曆ヨリ降リテ延元ノ亂ニ於ケル有名ノ古戰場ナリ  
○布引鑛泉 布引山ノ麓ニアリ泉源ハ生田川ノ上流姥ケロニシテ之ヨリ樋管  
ヲ以テ導ケリ浴場清淨數軒ノ割烹店等アリ鑛泉ハ炭酸質多キヲ占ム

○布引瀑布 布引山ノ谷間ニアリ前記温泉ノ上二丁許ニアルハ雌瀧ニシテ更  
ニ登ルコト三丁許ニシテ雄瀧ニ達ス雌瀧ハ高七丈三尺雄瀧ハ十五丈餘猛姿蛟龍ノ  
天ニ朝スルカト疑ハレ澄潭鏡ヲ欺クカ如シ綠樹四圍風色頗ル幽雅ナリ傍ラニ茶  
店アリ客ノ小憩ニ適ス

○諏訪山 山本通ノ北方ニアリ全市ヲ俯瞰シ又眺望ニ富メル秀麗ノ地ナリ割  
烹店アリ鑛泉アリ風景ヲ弄シ盛夏涼ヲ納ル、ニ最モ適セリ

○湊川神社 多聞通ニアリ別格官幣社ニシテ楠公ヲ祀ル境内東南隅ニ其墓碑  
アリ元祿四年ヲ以テ水戸黃門光國其塚地ニ就キ今ノ碑ヲ建設セリ乃チ碑面「嗚  
呼忠臣楠氏之墓」ノ八字ハ黃門ノ筆碑陰ノ文ハ明人朱舜水ノ撰ニ係ル又社殿壯

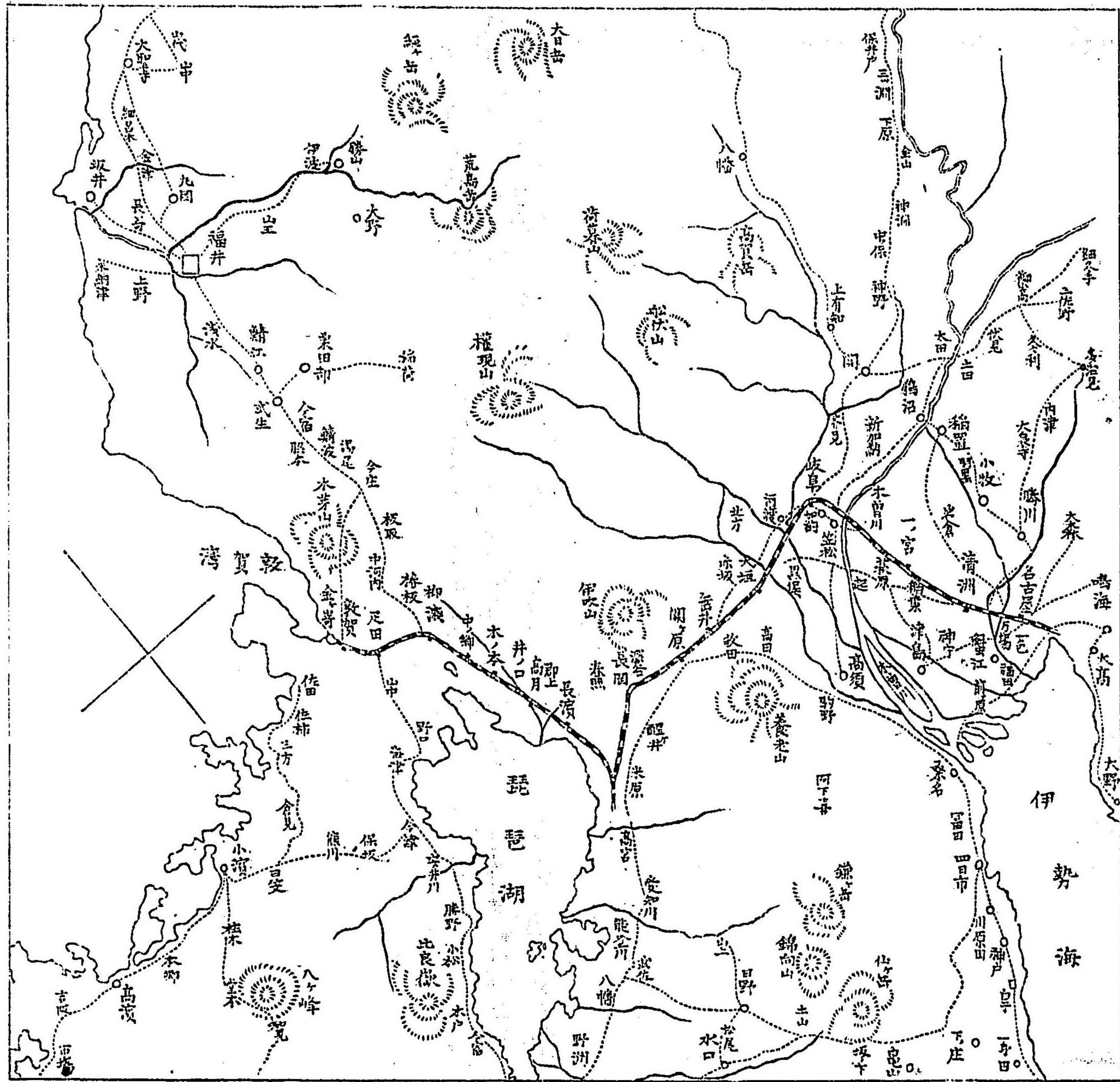
嚴境内廣潤賽人常ニ踵ヲ接シ遊戯場茶店ノ類多ク夜ハ數多ノ露店ヲ張ル等俗塵  
壓フヘキヲ覺フ大祭ハ毎歲七月十二日ナリ

○廣嚴寺 俗ニ楠寺ト唱フ楠氏ノ菩提所ナリ湊川神社ノ西北坂本村ニアリ後  
醍醐帝ノ御寄付藥師如來及正成ノ守本尊毘沙門ヲ以テ本尊トス延元元年五月楠  
氏一族ノ自盡セシ所ハ即チ此寺ナリト云フ今尙其遺物ヲ藏ス

○湊川 福原遊廓ノ南、市ノ中部ヲ横流シ平時水極メテ少ナシ源ハ北方ノ溪水  
ニ生シ流末ハ川崎ノ濱ニ至リテ海ニ入ル或ハ云フ彼ノ延元年間ノ古戰場タリシ  
地ハ今ノ湊川トハ其處ヲ異ニス

○福原舊都 安徳天皇治承四年六月平清盛都ヲ攝津ノ福原ニ遷サンコトヲ謀ル  
帝竟ニ同月二日ヲ以テ福原ニ遷ラセ給ヒシモ此地帝都ニ適セサルヲ以テ同年十  
一月廿三日平安城ニ還御マシマセシカ當時ノ都ナリ地ハ今ノ神戸市ヨリ兵庫ニ  
至ル一帶ノ區域ナリト云ヘリ





自餘古城址勝地等尙夥多ナルモ一々之ヲ舉クルニ勝ヘザルヲ以テ記セス又兵庫ニ  
 至レハ平清盛經基ノ墓經正ノ塚眞光寺築島寺其他ノ古蹟及名勝少ナカラス漸ク西  
 ニ進メハ愈々其討ヌベキモノ多ク先ツ平知章、通盛、忠度等ノ塚福原内裏ノ故址  
 其レヨリ又一進シテ須磨磯馴松ノ勝景一ノ谷鴨越ノ古戰場等是亦一々枚舉ニ勝ヘ  
 ザルヲ以テ本案内ハ茲ニ筆ヲ擱スルトセリ



○國郡驛別一覽

近江國

○米原驛 長濱驛 (阪田郡)

濱縮緬 絹 羽二重 天鷲絨

○高月驛 井ノ口驛 水ノ本驛 中ノ郷驛 柳ヶ瀬驛 (伊香郡)

越前國

○疋田驛 敦賀驛 金ヶ崎驛 (敦賀郡)

○敦賀線案内

○米原驛(阪田郡) 海面上ノ高ニ九一呎六二  
人口一千〇八十八人

敦賀線ヨリ關東關西地方ニ至ラントスル乗客ハ共ニ當驛ニテ下車乗換フベシ

○長濱驛 海面上ノ高ニ八八呎一七  
人口九千五百九十四人



當所ハ琵琶湖ニ瀕シ北陸ノ要路ニ居ル湖畔常ニ汽船ノ出入ヲ絶タス又紡績ノ業ニ從フモノ多ク所謂長濱縮緬等ノ織物ヲ製出ス

○姉川 ア子 本川ハ水淺ク川大ナラサレ元龜元年六月織田信長、淺井長政等ト戰ヒ北軍ノ驍將遠藤直繼、眞柄直澄等十餘名之ニ死シ北軍竟ニ大敗セシ所ニシテ所謂姉川ノ古戰場ヲ以テ有名ナリ但長濱高月間ニ於ケル二川中其南方ニ流ル、モノ即チ是レナリ

○高月驛 海面上ノ高 三五三呎四六

○井ノ口驛 海面上ノ高 三六六呎二八

○木ノ本驛 海面上ノ高 三七七呎九六

○餘吾湖 當驛ヨリ將サニ中ノ郷停車場ニ達セントスル線路左側ノ岳麓ニ一泓ノ碧色ヲ見ル即チ餘吾湖ナリ是レ亦古來著名ノ湖ニシテ其周回一里十餘丁ナリ

○賤ヶ岳 シツガエ 中ノ郷若クハ柳ヶ瀬ノ部ニ於テ此山ヲ記スハ當然ナリト雖モ東海道線ヨリ入ルモノハ當驛ニ至リ既ニ其岳南ノ一半ヲ觀得ルニ由リ乃チ茲ニ之ヲ舒スルトナシヌ

當驛停車場ヨリ西ニ當リ一山ヲ前ニシ其後ロニ屹然タルモノハ即チ賤ヶ岳ナリ江州伊香郡ニ屬セリ天正十一年四月十九日ノ夜豊臣秀吉其岳南ヨリ突進シ柴田勝政ヲ撃チ佐久間盛政ヲ襲フ加藤清正、福島正則、片桐且元、平野長泰、加藤嘉明、脇坂安治、糟谷武則等鎗ヲ提ケ先ヲ爭フテ奮戦シ勝政ヲ擒ニシ盛政ヲ破リ柴田勝家ノ走ルヲ追ヒ竟ニ大ニ北軍ヲ破リタル所ニシテ所謂賤ヶ岳ノ七本鎗トテ人口ニ膾炙セル有名ノ古戰場ナリ

○中ノ郷驛 海面上ノ高 四七五呎二七

○柳ヶ瀬驛 海面上ノ高 六七八呎九九

當驛ヲ發シ疋田ニ至ル迄ニ隧道四ヶ所アリ柳ヶ瀬ヨリ最モ近キモノハ即チ柳ヶ



瀬山ヲ貫鑿スルモノニシテ有名ノ「トンチル」ナリ此邊一帶ノ地ハ天正年間ニ於ケル有名ノ戰場ニシテ殊ニ刀根山下即チ今ノ刀根<sup>トチル</sup>隧道近傍ハ天正元年八月織田信長カ朝倉義景淺井長政ヲ攻メテ之ヲ追ヒ朝倉治部、齋藤龍興之ニ死セシ所ニシテ山岳連亘シ頗ル峻嶮ノ地ナリ今此邊ノ各「トンチル」ノ位置及長サヲ記セハ左ノ如シ

○柳ヶ瀬山 廿一哩十六鎖二三(米原ノ方ヨリ)長四千四百三十五呎

○小刀根 廿三哩五十七鎖二八(全上)長百八十七呎

○刀根 廿三哩七十一鎖〇二(全上)長六百四十八呎

○曾々木 廿五哩〇三鎖六三(全上)長百八十呎

○疋田驛 海面上ノ高 二二七呎四四

當地ハ近江越前ノ間ニ介在スル山間ノ一小驛タルニ過キス唯タ元龜天正年間ノ古戰場タルヲ以テ世ニ知ラル、而已

○敦賀驛 海面上ノ高 八呎六九  
人口 一萬五千五百十五人

鐵道貨物取扱運送店 内國通運支店 吉田政吉(日本運輸代理店)  
田中喜三郎(鐵運代理店)等

當市ハ越前ノ良港敦賀灣ノ南涯ニ位シ北ノ方金ヶ崎ニ連接ス市井整然トシテ商家櫛比シ港内常ニ船舶ヲ絶タス物貨ノ出入頻繁ヲ極メ市况頗ル盛ナルノ地ナリ

○金ヶ崎驛 海面上ノ高 八呎六九

當所ハ敦賀線ノ極端驛ニシテ敦賀市ニ連接シ一面ハ敦賀灣ニ枕ミ一面ハ山岳ヲ負ヒ地域局促セリト雖亦是往昔ノ一城址ナリ即チ延元ノ初メ義貞カ恒良親王及尊良親王ヲ奉シ當所ニ據リ以テ興復ヲ圖リタル歴史上著名ノ古城址ナリ停車場背後ノ丘上ニアル官幣中社金ヶ崎宮ハ延元二年三月ヲ以テ此ニ自刃シ玉ヘル尊良親王ヲ奉祀シ其階下中段愛宕山麓ニ新田氏ノ墓アリ人ヲシテ座ロニ當年ヲ



追思シ潜然涙ノ下ルヲ覺ヘサラシム

日本鐵道株式會社 山東京市下谷地

本社ノ鐵道ハ左ノ如シ

- |    |                           |      |
|----|---------------------------|------|
| 一  | 上野ヨリ赤羽大宮等ヲ經高崎ニ至リテ直江津線ニ連   | 中仙道線 |
| 二  | 沼仙道線切盛岡大宮内等ノ分岐シ小山宇都宮白河福島岩 | 奥州線  |
| 三  | 赤羽ヨリ分岐シ新宿ヲ經テ京濱間ノ品川ニ至ル鐵道   | 山ノ手線 |
| 四  | 小山即チ兩毛線ノ接續點ヨリ分岐シ水戸ニ至ル鐵道   | 水戸線  |
| 五  | 奥州線中字都宮ヨリ分岐シ今市ヲ經日光ニ至ル鐵道   | 日光線  |
| 六  | 仙臺ヨリ四哩ヲ距ル岩切ヨリ分岐シ鹽竈ニ至ル鐵道   | 鹽竈線  |
| 七  | 尻内ヨリ分岐シ八ノ戸町ヲ經過シテ湊村ニ至ル鐵道   | 八ノ戸線 |
| 八  | 右ノ外上野ヨリ神田佐久間町河岸ニ至ル荷物線アリ   | 秋葉原線 |
| 九  | 上野大宮間ハ運輸殊ニ頻繁ナルニ依リ複線ノ設アリ   | 大宮複線 |
| 十  | 日暮里近傍ヨリ分岐シ千住近傍ニ至ル新線路計畫中   | 隅田川線 |
| 十一 | 隅田川線ヨリ土浦ヲ經テ水戸線ニ續ク新線路計畫中   | 土浦線  |
| 十二 | 水戸ヨリ陸前濱街道ニ沿ヒ岩沼ニ至ル新線路計畫中   | 磐城線  |

日本鐵道



追思シ潜然涙ノ下ルヲ覺ヘサラシム

日本鐵道株式會社 山東京市下谷地

本社ノ鐵道ハ左ノ如シ

- 一 上野ヨリ赤羽大宮等ヲ經高崎ニ至リテ直江津線ニ連
- 二 中仙道線ノ内大宮ヨリ分岐シ小山宇都宮白河福島岩
- 三 赤羽ヨリ分岐シ新宿ヲ經テ京濱間ノ品川ニ至ル鐵道
- 四 小山即チ兩毛線ノ接續點ヨリ分岐シ水戸ニ至ル鐵道
- 五 奥州線中宇都宮ヨリ分岐シ今市ヲ經日光ニ至ル鐵道
- 六 仙臺ヨリ四哩ヲ距ル岩切ヨリ分岐シ鹽竈ニ至ル鐵道
- 七 尻内ヨリ分岐シ八ノ戸町ヲ經過シテ湊村ニ至ル鐵道
- 八 右ノ外上野ヨリ神田佐久間町河岸ニ至ル荷物線アリ
- 九 上野大宮間ハ運輸殊ニ頻繁ナルニ依リ複線ノ設アリ
- 十 日暮里近傍ヨリ分岐シ千住近傍ニ至ル新線路計畫中
- 十一 隅田川線ヨリ土浦ヲ經テ水戸線ニ續ク新線路計畫中
- 十二 水戸ヨリ陸前濱街道ニ沿ヒ岩沼ニ至ル新線路計畫中

日本鐵道

中仙道線

奥州線

山ノ手線

水戸線

日光線

鹽竈線

八ノ戸線

秋葉原線

大宮複線

隅田川線

土浦線

磐城線



**本社鐵道乘客ノ御注意**

途 中 下 車 驛 五十哩以上ノ切 (大宮熊谷高崎小山宇都宮西那須野白河)ノ停車場ニ下車シ再ビ  
 手所持ノ御方ハ (郡山福島仙臺若切松島一ノ關盛岡尻内) 後ノ列車ニ乗込ムヲ得  
 乘 換 驛 品川線及新橋赤羽直江津戸線行ハ高崎戸線行ハ水戸行ハ宇都宮行ハ岩切八戸尻内ニテ  
 横濱各驛行ハ赤羽線行ハ高崎戸線行ハ水戸行ハ宇都宮行ハ岩切八戸尻内ニテ  
 五分停車驛 五分間以上 (大宮熊谷高崎小山宇都宮黒磯白河郡山福島白石)  
 ノ各停車場 (仙臺小山田一ノ關黒澤尻盛岡一ノ戸尻内野邊地)  
 電信取扱驛 公衆電信 (上野王子赤羽大宮上尾鴻巣新町栗橋古河小山矢板西那須野黒磯本宮大河)  
 取扱驛ハ (原岩沼松島小山田前澤沼宮内尻内下田沼崎小深淺虫結城下館笠間大戸)  
 途中辨當 辨當ヲ販賣 (大宮熊谷高崎宇都宮白河)  
 者アル驛ハ (福島仙臺一ノ關盛岡尻内)  
 松島遊覽 本線旅行ノ途次隨松島へ廻覽ノ御便利ヲ謀リ岩切松島  
 本線間使用ノ切手ニテ隨處へ御轉用セラル、モ差支ナシ  
**本社鐵道附近ノ温泉場及名所舊跡等ハ左ノ如シ**  
 飛鳥山子 大宮公園 宮大 水戸遊園 水戸 大洗海水浴 水戸 日光 停車場  
 原温泉 西那須野 那須温泉 黒磯ヨリ 白河關跡 河白 飯阪温泉 福島 青  
 根温泉 原ヨリ 又ハ大河 多賀城ノ古趾及燕澤蒙古之碑 仙臺ノヨリ 道路 松  
 島 松島 二十丁 餘 中尊寺 澤ヨリ 二里半 淺虫温泉 淺

**兩毛鐵道株式會社廣告**

**兩毛鐵道株式會社ノ線路** ハ 栃木縣下野國小山驛  
 ニ於テ南、東京、東、水戸、北、

宇都宮及奥羽ニ通スル日本鐵道會社線ニ接續シ西ニ進  
 ミテ栃木、岩舟、佐野、足利、小俣ノ五驛ヲ經テ群馬縣上野國  
 ニ入リ乃チ桐生、大間々、國定、伊勢崎、駒形ノ五驛ヲ過キ前  
 橋ニ於テ復タ東南、東京、西北、信越ニ達スル日本鐵道會社  
 線ニ聯絡スルモノニシテ其長サ五十二哩實ニ東北地方  
 ヨリ信越地方へ來往ノ捷路ナリ

**兩毛線沿道ノ物産** 沿道各地首トシテ織物、生糸、繭、麻、  
 鑄物、石材、石灰、及薪炭等ヲ製産シ

兩毛鐵道



殊ニ桐生(式日本織物株)足利(所織物講習)伊勢崎(上全)佐野等ノ如キハ帝國ニ於テ最モ有名ナル工業地ニシテ孰レモ著名ナル各種ノ織物ヲ多量ニ製造シ大ニ内外國ノ需要ニ供給シ亦前橋、大間々等ニ於テハ重要ナル多額ノ糸生、蠶繭ヲ産出ス是ヲ以テ彼此日ヲ定メテ市場ヲ開設シ(伊勢崎六、大間橋、佐野、八、四、九、足利、太田、八、三)遠近商旅ノ鐵道ニ由リ聚集スル者常ニ絡繹トシテ絶ヘス世俗、兩毛鐵道ヲ工業鐵道ト稱スル蓋シ所以ナキニアラサルナリ

兩毛線沿道ノ勝區

沿道到處概テ勝區アラサルハナシ、栃木ノ太平山(公園)望遠ニシテ關八州、トシテ日ノ風下ニ徐ニ來リ根ノ大、白帆、筑波、紫霞、古松、老杉、地、唐澤者避ノ如キ頗ハ一月ク且出テ土地シテ高燥ナルト脚云(佐野ノ唐澤)

山(官幣社)唐澤神社ニ天秀郷(藤原秀郷)之公(園)トナリ別亦格陸下皇太子殿下毎年此山ニ以テ狩クモ皇太后大間々ノ高津戸橋(渡)双瀧(瀧)川水ニ架シ岸ニ似タリ深ク兩岸ヲ道ノ老松リ區水勢又高ニ瀧戸レテ四瀧餘ノ羽根(瀧)ノ如キハ實ニ兩毛ノ三大景ト爲ス神社佛閣ニ在テハ太田ノ大光院(足利)稱ス(詔)桐生ノ天神、岩舟ノ地藏、足利ノ大日如來、柏倉(榑)ニ里ノ琴平ヲ首トシ古跡ニ於テハ室八島(榑)アリノ親西ニ人會居テ此足利學校(天)長年ニ間小野唯一ノヲ創(建)ナリ金山城(太田)代ニ在リ新田等ニシテ温泉ハ長岡(桐生)ニ生(コ)藪塚(大)間ニ里赤城(二)駒形餘(リ)湯ノ澤(上全)本(日)光山(中)ニ在リテ大間々ニ等孰レモ諸病ニ特功アリ又館林ノ躑躅(佐野)内侍(二)植里阿角櫻(榑)新川村(コ)ニアリ半等ハ遊觀人最モ多シ

兩毛鐵道







從本所驛至各驛旅客賃金

市川 八錢 船橋 拾四錢 幕張 廿壹錢 千葉 廿八錢 四ツ街道 卅四錢  
佐倉 四拾貳錢 上等賃金ハ下等ノ三倍中等賃金ハ下等ノ二倍ニ御座候

一大勢様御乗車ノ際ハ賃金割引ノ御相談可申上候

一本所幕張四ツ街道ノ三驛ハ本年中ニ開驛ノ豫定ニ御座候

手荷物 ハ上等御一人ニ付百五十斤迄中等御一人ニ付百斤迄下等御一人ニ付五十斤迄無賃運送仕候

手荷物小荷物賃金

ハ何レモ御便利ヲ圖リ精々割引可仕候間詳細ノ義ハ最寄「ステーション」驛長又ハ係ノ者へ御開合被下度荷物ハ迅速ニ且叮嚀ニ御取扱可申候

大荷物賃金

通常扱貨物ハ貨物運輸補則ニ依リ賃金可申受候

一貨車ノ貸切扱ハ三級品以下一品積一噸一哩ニ付金貳錢五厘三級品以下積合二噸

一哩金參錢ノ割合ニ御座候

一多量貨物又ハ區間ノ情况及品質ニ依リ精々勉強賃金割引運送取扱可申候  
一貸切扱運賃ハ一噸毎ニ申受候尤モ一貨車御使用ノ節ハ假令小量貨物御搭載相成候共哩程十哩分及重量三噸分ノ賃金可申受候

◎名所案内

本所停車場

東京本所區錦糸町

(附近名勝地)

本所牡丹園、龜戶神社、龜戶梅林、木下川藥師、柴又帝釋天

市川停車場

千葉縣東葛飾郡市川町

(全)

總寧寺、弘法寺、眞間の繼橋、國府臺、八幡不知の藪、法華經寺

船橋停車場

全縣東葛飾郡船橋町

(全)

意富比神社、勝間田の池、習志野原



石部 三雲 深川 柘植 関 亀山 高宮 河原 四日市 富田 素名 名倉

# 關西鐵道

關西鐵道

草津

柘植

上野

奈良

宮川

松坂

津

關西鐵道、名古屋ト奈良トヲ聯通スヘキ線路ニシテ、奈良、名古屋間ハ目下工事中ニ屬シ、柘植、奈良間ハ實測中ニ係リ、他日兩工事竣成ノ後ハ、名古屋大阪間ハ既設鐵道ニ比シ、里程短縮シ、其東西行旅ハ便利頗ル大ナルヘシ  
現今ノ營業線路ハ、北、奈良名ニ起リ、草津驛ニテ官線ニ聯絡スルモノト、亀山驛ヨリ分岐シテ南、津驛ニテ參宮線ニ接續シ、瞬時ニシテ宮川驛ニ達スルモノトアリテ、其沿路ニハ舊跡勝地ノ遊賞ヲ試ムベク、温泉、海浴ノ旅情ヲ慰ムヘキモノ多シ、殊ニ大廟ニ詣ル旅客ハ一ニ此鐵道ノ利ニ資ラサルハナシ

伊勢國 四日市 關西鐵道株式會社

亀山

高宮

河原

四日市


富田

素名

名倉

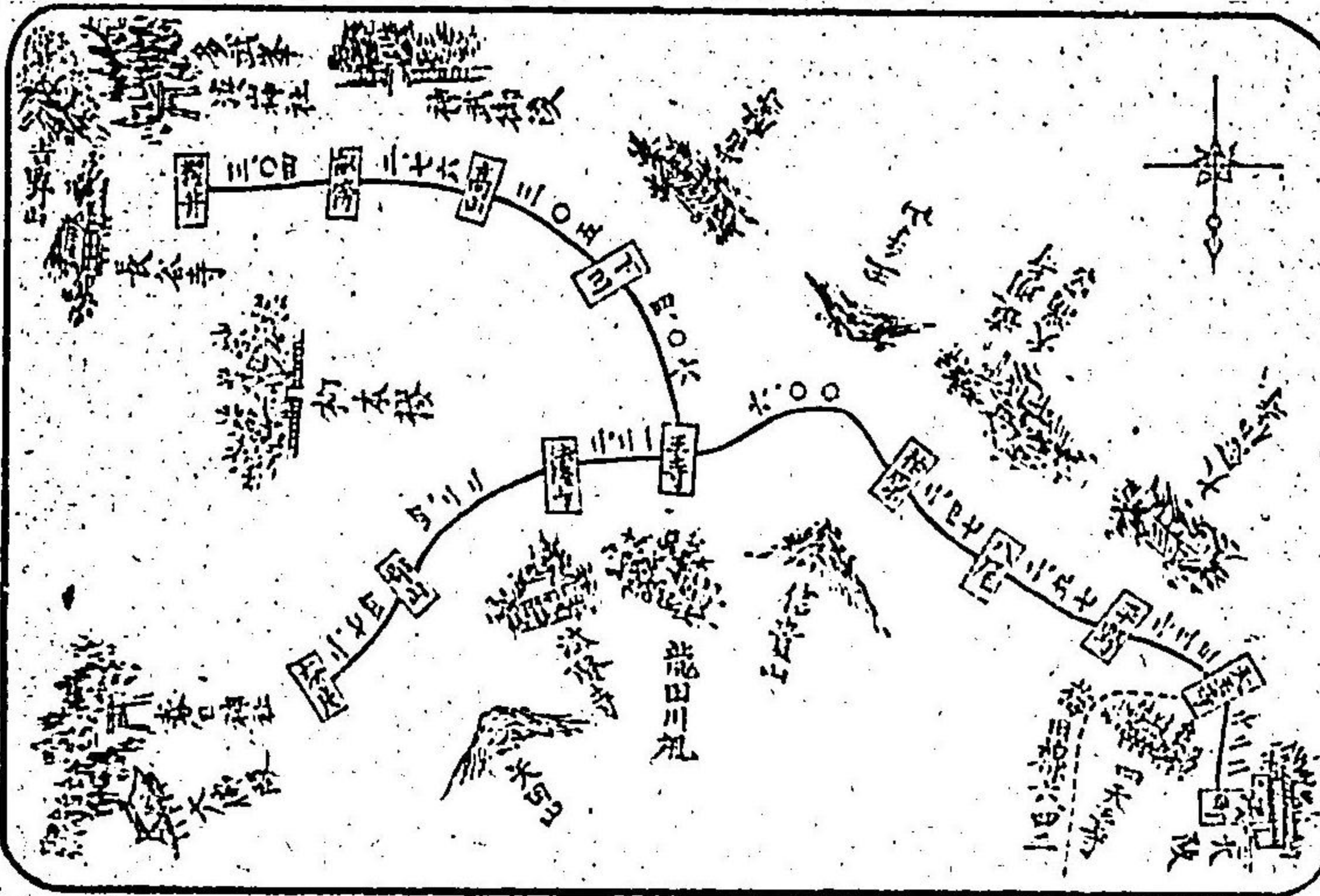
幕張停車場 千葉縣千葉郡幕張村  
 (附近名勝地) 馬加城址、稻毛海水浴  
 千葉停車場 全縣千葉郡千葉町  
 來迎寺、羽衣の松、猪鼻臺、千葉寺  
 四街道停車場 全縣印旛郡千代田村  
 印旛沼、下志津原  
 佐倉停車場 全縣印旛郡佐倉町  
 佐倉城、圓應寺、宗吾靈堂、成田不動堂(神護新勝寺)  
 (附言) 成田不動堂ハ佐倉停車場ヨリ凡三里廿一丁人力車賃片道凡貳拾參錢、往復凡四拾貳錢ナリ  
 佐倉停車場ヨリ宗吾廟ヲ歷テ成田迄往復人力車賃凡四拾七錢、往復時間ハ凡四時間ニ御座候

明治廿七年十一月



## 總武鐵道株式會社





大坂鐵道線路案内

●大坂鐵道線路 大坂市道頓堀濱町ニ起リ河内ヲ經テ大和ニ入り王寺ニ至リ分岐シテ左ハ奈良ニ達シ右ハ櫻井ニ通ス又梅田ヨリ天王寺ニ至ル城東線六哩餘ハ目下建築中ニテ廿八年春季ヲ以テ竣工ノ豫定ナリ ●淡町驛 ハ西道頓川ニ臨ミ水際共ニ出入便利ニシテ且ツ心齋橋通或橋迄僅カニ二町ナルヲ以テ芝居其他千日前ノ諸見物買物等ノ便利殊ニ宜シ ●天王寺驛 (添町ヨリ下等貨錢三錢中) ハ四天王寺西門ヨリ三町南ニアリ ○清水寺一心寺へ三四町 ○生國魂及高津神社へ十町何レモ大坂市一日ニ在リ ●平野驛 (添町ヨリ下等貨錢六錢) ハ磯邊念佛派本山大念佛寺迄僅カニ一町 ●八尾驛 (添町ヨリ下等貨錢十錢) ハ信貴山毘沙門天迄二里 ○牧岡神社迄一里餘梅花ノ名所ナリ ○狐塚山稻荷へ一里餘 ●柏原驛 (添町ヨリ下等貨錢十四錢) ハ高野街道ニ當リ道明寺天滿宮迄七八町毎月二十四二十五日例祭開催アリ三月廿四廿五日ハ菜種御供祭ニテ參詣人殊ニ夥シ ○玉手山安禰寺迄十五六町府下第一ノ眺望地ナリ山中ニ遊園アリ ○紅葉寺迄四町眺望ニ當リ紅葉多シ ○札所觀音井寺迄三十町 ○富田林迄三里 ○興田八幡へ十八町 ●王寺驛 (添町ヨリ下等貨錢十二錢) ハ分岐乗替 ○有名ナル遠禪寺へ八町 ○信貴山へ廿八町 ○龍田川紅葉ノ名所マテ十五六町 ○官幣大社龍田神社へ廿四町四月七月十月十五日大祭典アリ ●法隆寺驛 (添町ヨリ下等貨錢二十五錢) ハ三島村天理教會本部へ三里 ○有名ナル法隆寺迄十町無二ノ古刹ナリ ○官幣大社廣瀨神社へ十五町 ●郡山驛 (添町ヨリ下等貨錢三十一錢) ハ矢田寺迄三十町四月一日二日練供養アリ參詣人堵ノ如シ ○藥師寺迄十五六町本尊藥師如來ハ世界第一ノ妙作ナリ四月一日ヨリ七日マテ花會式法事執行アリ

列車發着時刻

添町櫻井ハ午前六時ヨリ  
午後九時マテ  
奈良ハ午前六時三十分ヨリ  
午後九時三十分マテ  
何レモ一時三十分間毎ニ  
出發ス

且ツ蓮花ノ名所ナリ ○神功皇后御陵ハ平城村ニ在リ一里半 ○菅公誕生地ナル伏見村大字菅原道一里 ●奈良驛 (添町ヨリ下等貨錢三十五錢) ハ縣廳マテ五六町猿澤池南園堂等へ三四町春日神社二月堂大佛寺へ十二三町 ○春日神社ハ毎年十二月十七日三月十五日ニ大祭アリ四時共ニ遊覽ニ宜シト特ニ藤花ハ南園堂ト共ニ名所ナリトス ○手向山八幡宮ハ往昔菅丞相紅葉ノ錦云々ト詠セシ所ニテ觀楓ノ名所ナリ ○東大寺ハ寶物尤モ多ク有名ナル大佛ハ(圖ニ示ス)其本尊ナリ二月堂三月堂及奈良博覽會等ハ共ニ其寺内ニアリ ○嫩草山ハ俗ニ笠山ト稱ス瀧山翠峯ヲ展フルカ如ク其頂上ハ眺望絶佳ニシテ觀月ノ名所ナリ ○帝國奈良博物館マテ十町 ○鶯ノ瀧迄三十町嫩草山比隣花山ニ在リ高サ五丈餘納涼ニ好シ ○白藤ノ瀧迄十町春日神社ニノ鳥居ノ右側ニアリ數ヶノ休亭アリテ尤モ納涼ニ便ナリ ○興福寺ハ南都七大寺ノ一ナリ ○紅葉ノ名所ナル瀧坂迄三十町春日山ノ南ニアリ同洞迄十町武藏野ノ前ニアリ ○梅花ノ名所ナル月ヶ瀧迄六里餘人力車通ス ○石上神社へ二里半山後ニ布留ノ瀑布アリ高サ四丈巾二間半 ○笠置山ハ奈良ノ東北凡ソ三里半ニアリテ其山頂ニ笠置舊趾アリ ●下田驛 (添町ヨリ下等貨錢二十八錢) ハ當麻寺迄三十五町一千二百年中將姫ノ古跡ニシテ毎年舊四月十四十五日練供養アリ ○顯宗御陵へ十二町 ○武烈御陵へ二十三町 ●高田驛 (添町ヨリ

大坂鐵道





年舊正月六日(六日市)アリ盛観ナリ○柳木崇神御陵迄一里櫻花ノ名所ニシテ花時ノ舞吉野ニ次ク○忍坂ナル  
 符明御陵迄十五町神經病除ノ神ト稱ス○大和神社迄ハ一里半毎年四月一日大祭アリ渡御式ノ盛観大和第一ト稱ス  
 ○名張迄七里○上野迄十二里

下等賃錢

ハ櫻井及初瀬街道并ニ五條及紀州街道トノ分岐ス

三十二錢)ハ櫻井及初瀬街道并ニ五條及紀州街道トノ分岐ス  
 ル處ニシテ行客貨物恒濤ノ要地ナリ○御所迄一里半○吉野迄  
 六里入力車通ス○五條迄六里道路平坦腕車ノ便アリ○金剛山  
 際ノ湖迄三十五町遊覧ノ佳境ナリ○橋本ハ八里和歌山ハ十九  
 里○廣野ハ十一里●敵傍驛(添町コリ下等賃錢三十六錢)ハ八木町ニ在  
 リ○神武御陵迄八町○敵傍榎原神宮迄十五町○三十三所ノ内  
 齋坂觀音迄一里餘舊三月十八日大會式アリ○三十三所ノ内  
 寺觀音迄一里餘毎年初午大會式アリ○橋寺ハ一里半聖德太子  
 ノ誕生地ナリ○元伊勢(飛鳥神社)迄一里○久米寺迄十八町  
 境内櫻樹及萩多シ○吉野ハ五里半ニシテ道路廣闊車行自在是ヨ  
 リ行クワ最モ便トス○上市ハ四里●櫻井驛(添町コリ下  
 等賃錢)ハ櫻井町ニアリ安倍文珠迄八町日本一ノ大文珠ナリ○多  
 武釜(談山神社)迄一里金碧巖堂尤モ美ニシテ關西ノ日光ト  
 稱ス○初瀬觀音迄一里四時錦色ヲ絶タス眞ニ仙境ナリ○三輪  
 神社迄十町三輪町ノ東ニアリ三輪ハ本邦市賣ノ濫觴ニシテ每  
 年舊正月六日(六日市)アリ盛観ナリ○柳木崇神御陵迄一里櫻花ノ名所ニシテ花時ノ舞吉野ニ次ク○忍坂ナル  
 符明御陵迄十五町神經病除ノ神ト稱ス○大和神社迄ハ一里半毎年四月一日大祭アリ渡御式ノ盛観大和第一ト稱ス  
 ○名張迄七里○上野迄十二里

播磨巡リ則高砂、尾上松、相生松、曾根松、手枕松、石ノ寶殿  
 明石ノ人丸神社、舞子濱、須磨浦ノ避暑、海水浴  
 梅林ハ姫路ノ白國、大久保驛ノ天郷、三原驛ノ西野最優

# 名勝 山陽鐵道

神戸驛官線接続基點ヨリ  
 廣島迄百九十哩

急行列車ハ八時間餘速力全國其比ナシ  
 賃金ハ僅カ一哩六厘餘全國第一ノ安直

日本三景  
 ノ一ナル嚴島神社ハ廣島ヨリ一時間半ニテ參詣  
 錦帶橋(周防岩國)同三時間ニテ達スヘシ

岡山ノ後樂園ハ日本三公園ノ隨一ナルモノ  
 吉備神社、高松稻荷、高松城水攻ノ遺趾ハ岡山ヨリ程近シ

山陽鐵道



# 播但鐵道案内

**姫路驛** ハ姫路市ノ南端ニアリ山陽線ノ要驛ニシテ播但線ト交叉スル所ナリ  
姫路市ハ陰陽兩道ノ要樞ニ當レル中國ノ一大都會ニシテ人口凡ニ百萬貨輸湊シ往來頻繁ヲ極ム今又播但線ト聯絡シ陰陽連絡線ノ起點トナリタルヲ以テ將來益繁華熱鬧ノ衢トナラントス  
北朝貞和二年赤松貞範始メテ此ニ居館ヲ構ヘ天正五年織田信長ノ毛利氏ト兵ヲ交フルヤ羽柴秀吉此ニ城キテ根據トナセリ慶長五年池田輝政之ヲ領スルニ及ヒテ更ニ増築シ寛延二年ニ至リ酒井忠知ノ治所タリ中央ナル白鷺ノ五層閣ハ巍然雲表ニ聳ヘテ千載ノ下武門隆昌ノ名殘ヲ止メ人ヲシテ坐ニ懷舊ノ情ニ堪エサラム閣上ニ昇レハ渺々播州洋ヲ隔テ、遙ニ阿讃淡ノ峯巒ヲ雲波蒼茫ノ間ニ望ムベシ  
市中ヲ別チテ四トス内町、野里、船場、神谷是ナリ就中最繁華ナルヲ内町トス陸軍第八旅團ハ舊城内ニアリ區裁判所、警察署、公立病院、尋常中學校、郵便電信局、飾東飾西郡役所、市役所、第三十八國立銀行、姫路銀行、萬里銀行、米穀取引所、紡績會社、織物會社、硝子製造所、陶器製造所ハ市内ニ散在シ商工ノ業甚盛ニシ

## ノ物産殷富ナリ

**節磨津** ハ姫路ノ南二里ニテリ古來有名ノ港津ニシテ中國南海ノ船舶常ニ幅棧シ大坂商船會社ノ海船ハ日々坂神ニ往復シ御料局出張所、精米會社、乾菜製造所、燐寸製造所等アリ一ヶ年輸出入貨物ノ金額尤拾萬圓ニ及ブ地海ニ顔スルヲ以テ鱗族ノ液測タルモツラ得ルニ極メテ容易ナリ旅店ハ紀ノ市、米利ヲ良トス近傍ニハ會少松原、惣少濱、八幡宮、木場明神ハ人家ノ地蔵等播磨ノ名勝ヲ探ラントスルモノ會根(飾磨ヨリ)二里二十町ニハノ通路必ス遊ブヘキノ處トス海上ニハ家島群島星羅棋布シ春夏ノ候貝ヲ拾ヒ釣ヲ垂シ又ハ船ヲ雇ヒ島廻リヲ爲スモ興多シ此邊ノ風景ハ畫圖ニ及ブス  
**野里驛** ハ姫路驛ノ北二里ニアリ此地鑄物鍛工ヲ業トスルモノ多シ廣峰山ハ驛ヲ距ルヨリ四五町許山上ニ廣峰神社アリ素盞鳴尊ヲ奉祀ス天平年中ノ創建ニ係ル舊社ナリ三月三日、十八日ニハ神樂、御田植、唯子等ノ古典アリ大祭ハ九月九日、十五日ニシテ參詣者輻シカ如山麓ニ白國ノ梅林アリ紅白數千株其名岡本ノ梅林ト相伯仲ス驛ノ西ニ三梅ヶ坪ニ遊廓アリ會座敷ノ業ヲ營ムモノ三十餘軒  
**香呂驛** ハ福崎野里ノ中間ニアリ近傍ノ住民ハ概農桑ニ從事シ穀類ヲ産スルニト



## 播但鐵道案内

**姫路驛** ハ姫路市ノ南端ニアリ山陽線ノ要驛ニシテ播但線ト交叉スル所ナリ  
姫路市ハ陰陽兩道ノ要樞ニ當レル中國ノ一大都會ニシテ人口凡三萬百貨幅濶シ往來頻繁ヲ極ム今又播但線ト聯絡シ陰陽連絡線ノ起點トナリタルヲ以テ將來益繁華熱鬧ノ衢トナラントス

北朝貞和二年赤松貞範始メテ此ニ居館ヲ構ヘ天正五年織田信長ノ毛利氏ト兵ヲ交フルヤ羽柴秀吉此ニ城キテ根據トナセリ慶長五年池田輝政之ヲ領スルニ及ヒテ更ニ増築シ寛延二年ニ至リ酒井忠知ノ治所タリ中央ナル白鷺ノ五層閣ハ巍然雲表ニ聳ヘテ千載ノ下武門隆昌ノ名殘ヲ止メ人ヲシテ坐ニ懷舊ノ情ニ堪エラシム閣上ニ昇レハ渺々播州洋ヲ隔テ、遙ニ阿讃淡ノ峯巒ヲ雲波蒼茫ノ間ニ望ムベシ

市中ヲ別チテ四トス内町、野里、船場、神谷是ナリ就中最繁華ナルヲ内町トス陸軍第八旅團ハ舊城内ニアリ區裁判所、警察署、公立病院、尋常中學校、郵便電信局、飾東飾西郡役所、市役所、第三十八國立銀行、姫路銀行、萬里銀行、米穀取引所、紡績會社、織物會社、硝子製造所、陶器製造所ハ市内ニ散在シ商工ノ業甚盛ニシ

### テ物産殷富ナリ

**節磨津** ハ姫路ノ南一里ニアリ古來有名ノ港津ニシテ中國南海ノ船舶常ニ輻輳シ大坂商船會社ノ汽船ハ日々坂神ヘ往復セリ御料局出張所、精米會社、骸炭製造所、燐寸製造所等アリ一ヶ年輸出入貨物ノ金額九拾萬圓ニ及フ地海ニ瀕スルヲ以テ鱗族ノ潑濶タルモノヲ得ルニ極メテ容易ナリ旅店ハ紀ノ市、米利ヲ良トス近傍ニハ會ノ松原、戀ノ濱、八幡宮、木場明神、八家ノ地藏等播磨ノ名勝ヲ探ラントスルモノ會根(節磨ヨリ一里二十町)ヘノ通路必ス遊フヘキノ處トス海上ニハ家島群島星羅棋布シ春夏ノ候貝ヲ拾ヒ釣ヲ垂レ又ハ船ヲ雇ヒ島廻リヲ爲スモ興多シ此邊ノ風景ハ畫圖モ及ハス

**野里驛** ハ姫路驛ノ北一里ニアリ此地鑄物鍛工ヲ業トスルモノ多シ廣峰山ハ驛ヲ距ルコト四五町許山上ニ廣峰神社アリ素盞鳴尊ヲ奉祀ス天平年中ノ創建ニ係ル舊社ナリ三月三日、十八日ニハ神樂、御田植、囃子等ノ古典アリ大祭ハ九月九日、十五日ニシテ參詣者織ルカ如山麓ニ白國ノ梅林アリ紅白數千株其名岡本ノ梅林ト相伯仲ス驛ノ西二丁梅ヶ坪ニ遊廓アリ貸座敷ノ業ヲ營ムモノ三十餘軒

**香呂驛** ハ福崎野里ノ中間ニアリ近傍ノ住民ハ概農桑ニ從事シ穀類ヲ産スルコト



多額ナリ驛ヨリ三十町許ニシテ中村ニ炭酸泉アリ効能頗ル著シク海外ニ販路開ケテ播磨鑛泉ノ名ヲ博シ「シカゴ」博覽會ヨリ有功賞牌ヲ受領セリ近來湯槽ヲ設クルノ經畫アリト云フ驛ノ近傍ヨリ笠形山ヲ望ムベシ播磨富士トテ國中ノ名山ナリ此邊ニハ松茸多ク生シ舊曆九月中旬ノ頃ニ至レハ須賀院ノ邊ヲ殊ニ盛ナリトス旅店ハ溝口ニ玉田屋アリ

**福崎驛** ハ市川ヲ隔テ、辻川ト相對シ北條へ二里宍粟郡山崎へ五里餘鹽田ノ炭酸泉へ一里二十四町神西郡中旅客貨物ノ四集スル所ニシテ福崎警察署アリ辻川ハ神東神西郡役所、郵便電信局、田原銀行ノアル所ニシテ其文殊菩薩ハ世ニ智慧文珠ト稱へ遠近ノ賽客夥シ

辻川ヨリ東北ニ行ク一里餘ニシテ瀬加ニ至ル其庚申堂ハ每六十日ニハ諸人群集ス近傍ノ山總テ松茸多ク瀬加松茸トテ世ニ稱セラル下牛尾、瀬加、田中、南田原ノ各村ヨリハ石灰ヲ掘採スルコト甚盛ニシテ他地方へ輸出スル量極メテ大ナリ旅店ハ福崎ニ稻葉屋辻川ニ榊屋アリ

**甘地驛** ハ飾磨ヨリ生野ニ至ル中間ニ位シ市川ヲ隔テ、川邊ト相對ス神東神西兩郡ノ貨物相集ル處西ハ前ノ庄ヲ經テ宍粟郡ニ至リ東ハ川邊ヨリ加西多可兩郡ニ通

スル路アリ川邊ヨリハ銅、石灰、松茸、薪炭、瓦ヲ産シ甘地ヨリハ穀類、石灰、蠟石ヲ出スコト尠カラス旅店ハ甘地ニ小西屋外一軒アリ川邊ニ大常アリ

**鶴居驛** ハ甘地ノ北一里餘ニアリ市川ヲ隔テ、屋形ト相對ス屋形ヨリ福本ヲ經一里餘ニシテ粟賀ナル犬寺ニ達スベシ號ヲ金樂山法樂寺ト云フ越智川ニ臨ミ笠形山ノ支脈ト相對ス山靜ニ水清キ處春花ノ艶秋葉ノ紅ニ富ミ溪川ヨリハ虎斑魚、鮎、鮎ヲ産ス來リテ遊フ者ハ寺僧ニ乞フテ茶所ヲ借り山水ノ賞ヲ縱ニスト云フ旅店ハ屋形ニ阿波屋アリ物産ハ穀物、材木、薪炭ノ類ヲ出スコト多ク粟賀及福山ノ蠟石ハ殊ニ著名ナリ

**寺前驛** ハ鶴居、長谷兩驛ノ間ニ位シ東ハ粟賀ヲ經テ多可郡ヨリ丹波ニ通シ西北ハ宍粟郡ヲ經テ因幡ニ通スル衝ニ當リ此地ニ幅濶スル貨物甚夥シ

**長谷驛** ハ生野ヲ距ル二里餘ノ山間ニシテ宍粟郡へ出ツル岐路ニアリ此驛ヨリ漸ク北ニ進メハ山骨益奇ニ溪流愈清ク危巖怪石ノ間ヲ行走スルノ有様名狀スベカラス四大鐵橋三隧道ヲ過キテ生野ニ達ス

此驛附近ノ山ニハ野猪、兔、猿猴ノ族多ク山鳩、雉、山鳥、鴨ノ類群ヲナス實ニ最好ノ遊獵地ナリ春季ニハ蕨、薇、獨活多シ驛ノ西半里ニ川上ノ屏風岩アリ絶勝



ノ地ナリ

### 生野驛

ハ但馬ノ國朝來郡生野町ニアリテ播但線第一期敷設ノ盡クル處ナリ此地海面ヲ抜クコト一千餘尺大氣清澄夏季ハ甚涼シ

生野町ハ但馬南端ノ一小都會ニシテ人口凡七千餘陰陽兩道ノ咽喉ヲナシ旅客ノ往來繁クシテ貨物ノ北但ヨリスルモノ皆此ニ集ル御料局生野支廳、郵便電信局、生野銀行等アリ

教徳寺ナル一大櫻樹ハ人口ニ膾炙スルモノ周圍一丈餘其枝地ヲ覆フコト二畝歩ニ餘ル實ニ希世ノ大木ナリ來迎寺ニ芭蕉翁ノ窆塚アリ

御料局生野支廳 ハ太盛山ヲ負ヒ市川ニ臨ミ規模廣大ニシテ工場機關ノ整備セルコト球上ニ希ナリ場内ヲ一覽セントスルモノハ先ツ門側ナル守警詰所ニ至リ其旨ヲ申込ミ職工ノ死傷手當ニ充ツル爲メ金拾錢以上ノ慈惠金ヲ寄附スレバ何人ニテモ場内ニ案内セラルベシ又學術研究者ノ爲メニハ坑底マテ案内セラル、ナリ近來精巧ノ機關ヲ据付ケ大ニ規模ヲ擴張セラル今又夕播但線ニ由リ貨物運輸ノ便開ケタルカ故ニ金銀ノ産額ハ愈増大スルナラン傳云此地銀ヲ産スルノ始メハ大同年中ニアリト、生野ヨリ東北凡一里ニシテ貯水場アリ西北三里ニシテ神兒畑銅山アリ

頗廣大ナリ旅店ハ對山樓(柴橋)、ぬしや、濱屋、あがや、湯葉屋、稻田屋、播磨屋等ニシテ何レモ繁昌セリ

### 城崎温泉

ハ舒明天皇元年始メテ靈泉ヲ湧出シ養老三年釋道智湯槽ヲ作りテ患者ヲ浴セシメ難病ヲ治シ諸人ヲ救ヘリ後寺ヲ建立シ聖武帝ヨリ温泉寺ノ號ヲ賜フ實

ニ天平十一年ナリ

温泉ノ主治効能 溜飲疝癥ニ腦ム者、痰せき喘息、胎毒できもの、煤毒、癩病、痔、色青ク力ナク氣分うつする症、疝氣、ひぜん、たむし、はたけの類、ふしぶしの痛む症、ながち、しらち、つきやくとごこほり、子の出來ぬ症、血の道一切、胸腹のはれ痛む症、きりきづ、うちきづ、脚氣、きづあとの痛み、消かち、腰痛み、肺よう、肺ろう、中風、しびれ、おうだん、石癩、鉛水銀の中毒等ニ大効アリ

此地ニ湯治ヲナス患者ハ病症ノ輕重ニヨリ浴期ニ長短アレトモ大低五六週ヨリ二三週ノ間ニアリトス客舎ノ數凡五十軒アレモ清潔ニシテ善ク行キ届キシモノ三十軒アリ其宿泊料ハ 上等三十五錢 中等二十五錢 並等二十錢位トス皆組合行司ヨリ案内ス



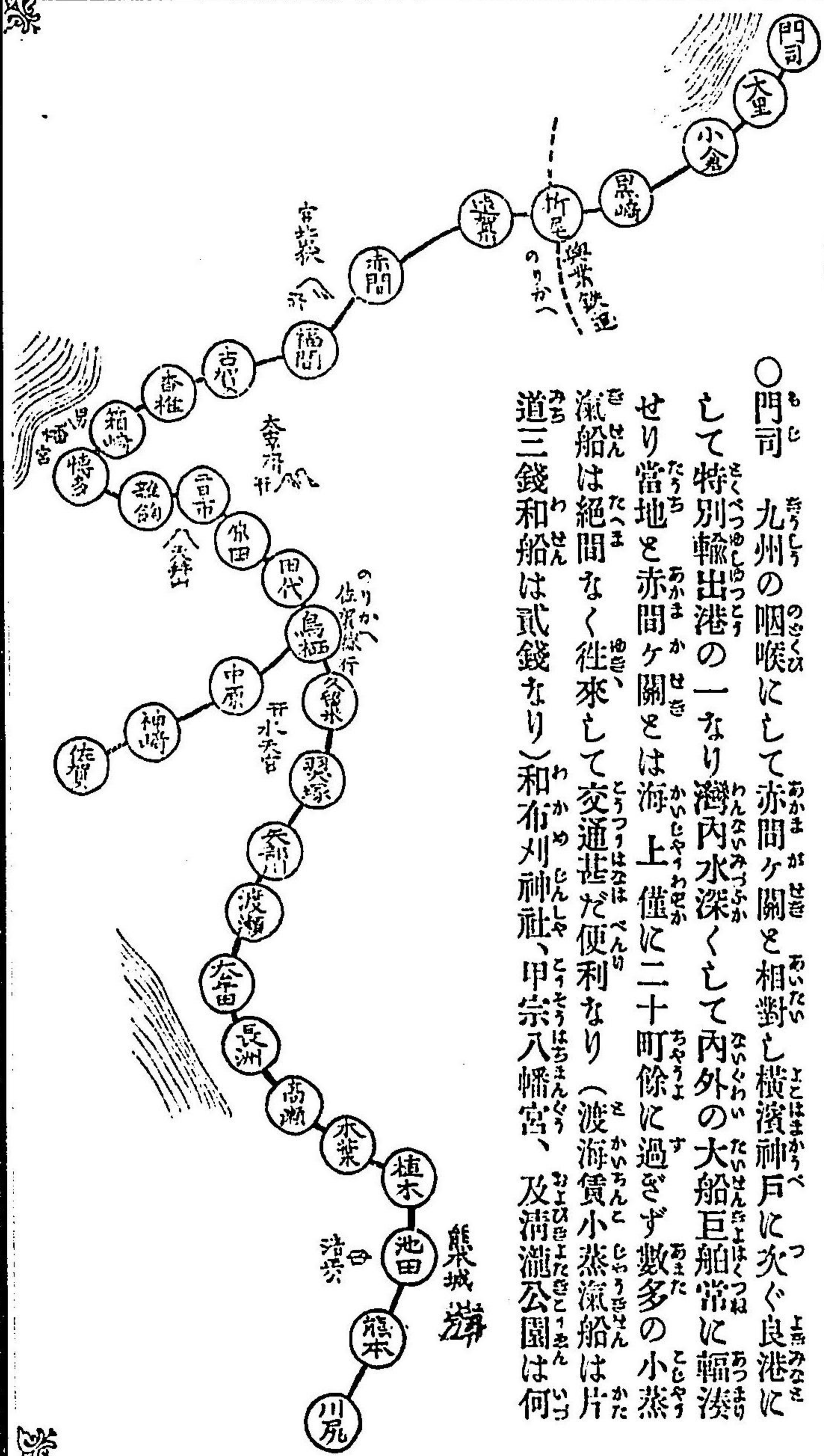






# 九州鐵道株式會社

○門司 九州の咽喉にして赤間ヶ關と相對し横濱神戸に次ぐ良港にして特別輸出港の一なり灣内水深くして内外の大船巨舶常に輻湊せり當地と赤間ヶ關とは海上僅に二十町餘に過ぎず數多の小蒸氣船は絶間なく往來して交通甚だ便利なり(渡海賃小蒸氣船は片道三錢和船は貳錢なり)和布刈神社、甲宗八幡宮、及清瀧公園は何



れも眺望に富み郵便電信局、警察分署、鐵道會社、築港會社、門司新報社、及日本郵船會社、大阪商船會社、の南出張所、豊陽銀行支店等あり重なる旅店は石田、八阪、川卯、松延、古賀文、貴井、津菜館等なり

○小倉 小倉原侯の舊城下にして町内繁華なり第六師團分營、區長判所、郡役所、監獄署、警察署、第八十七團立銀行、豊陽銀行、病院、千壽製紙會社等あり寺町永照寺は古き真刹にて世人稱して九州本山と云ふ重なる旅店は錢屋、藤井、廣田、關屋、達見等にして世に名高き小倉織は當地の産物なり

○折尾 筑豊鐵道と交叉する所なれば若松又は直方地方に行かる、旅客は此所にて乗替へらるべし

○福岡 宮地嶽神社は停車場の北方凡十八町の山腹にあり開運の神とて參詣人常に絶へず

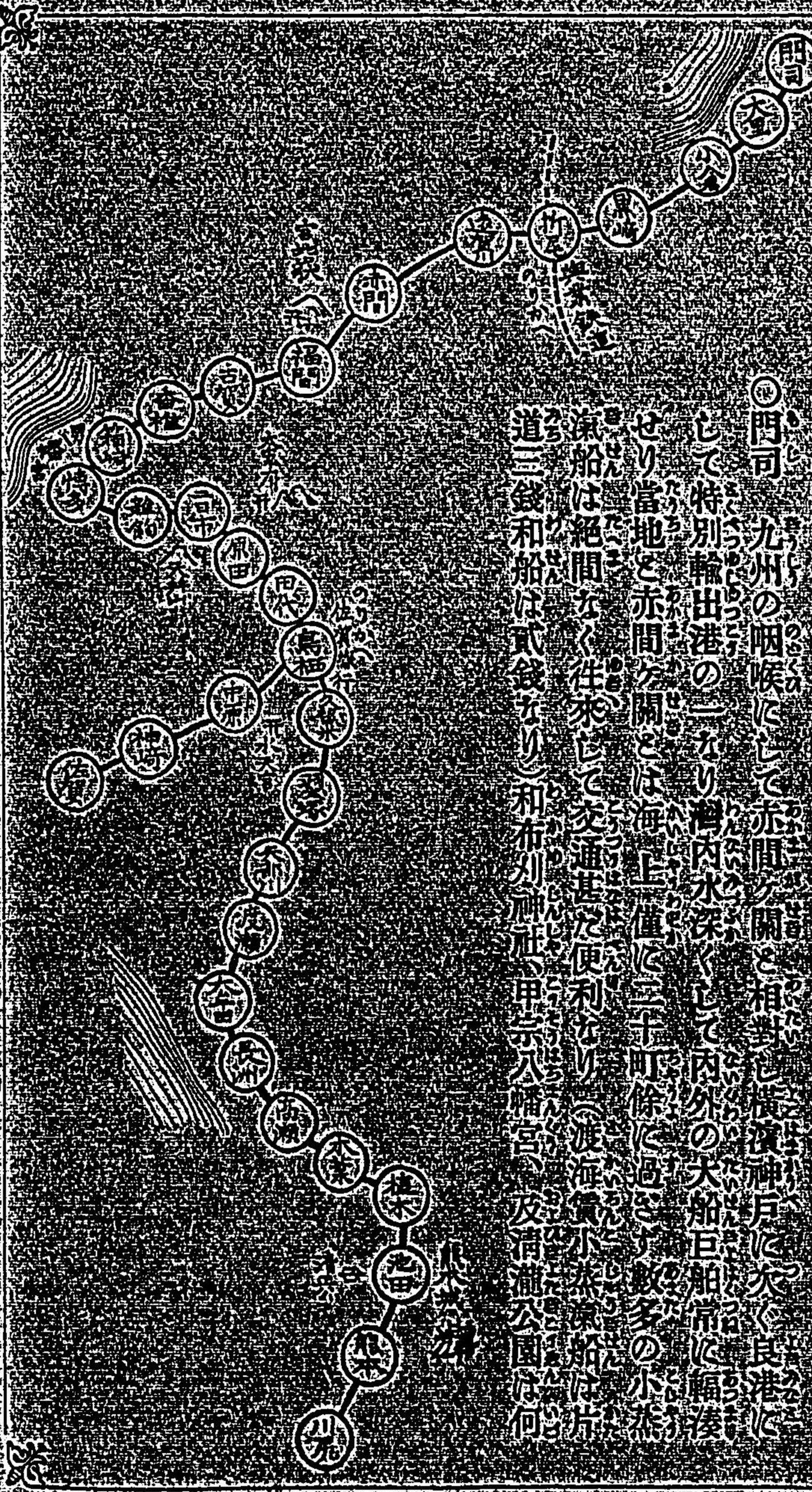
○香椎 官幣大社香椎宮の在る所なり神功皇后征韓の役に用ひ玉ひし帆柱の化石と云ふ傳ふるもの、停車場を距る凡十七八町名島の海濱にあり其側の小高き陵に名島辨財天を祭り風景最佳し

○箱崎 官幣中社箱崎八幡宮の在る所なりは停車場の西に隣り社殿の樓門に掲げたる扁額



# 九州鐵道株式會社

九州の咽喉にして赤間関と相峙し、横濱神戸に次ぐ長崎にして特別輸出港の二なり、海内水深くして内外の大船巨舶常に停泊せり、當地と赤間を隔たは海上に僅に三丁餘に過ぎず、數多の小火船は絶間なく往來して交通甚だ便利なり、(渡海費小、航路は片道三錢、和船は貳錢なり) 和布刈神社、甲宗八幡宮、及清瀧公園は何



れも眺望に富み郵便電信局、警察分署、鐵道會社、築港會社、門司新報社、及日本郵船會社、大阪商船會社、の兩出張所、豊陽銀行支店等あり重なる旅店は石田、八阪、川卯、松延、古賀文、讀井蓬萊館等なり

○小倉 小笠原侯の舊城下にして町内繁昌せり第六師團分營、區裁判所、郡役所、監獄署、警察署、第八十七國立銀行、豊陽銀行、病院、千壽製紙會社等あり寺町永照寺(眞)は古き巨刹にて世人稱して九州本山と云ふ重なる旅店は錢屋、藤井、廣田、關屋、達見等に於て世に名高き小倉織は當地の産物なり

○折尾 筑豊興業鐵道と交叉する所なれば若松又は直方地方に行かると旅客は此所にて乗替へらるべし

○福岡 宮地嶽神社は停車場の北方凡十八町の山腹にあり開運の神として參詣人常に絶へず

○香椎 官幣大社香椎宮(神功皇后)の在る所なり神功皇后征韓の役に用ひ玉ひし帆柱の化石と云ひ傳ふるものは停車場を距る凡十七八町名島の海濱にあり其側の小高き陵に名島辨財天を祭り風景最佳し

○箱崎 官幣中社箱崎八幡宮(應神天皇)は停車場の西に隣す社殿の樓門に掲けたる扁額



の敵國降伏の四大文字は延喜帝の御筆にて世に之を伏敵門といふ箱崎松原は千代の松原(元寇紀念碑建設設計地)に接し白砂青松海濱に亘り風光佳絶なり

博多 黒田侯の舊城下にして福岡市と云ふ商業繁昌の地たり其西部には縣廳、地方裁判所、衛戍、大林區署、市役所、師範學校、尋常中學校、脩猷館(中學)第十七國立銀行、福祿、福岡日々の兩新聞社、西公園等あり其東部には櫛田神社、承天寺、聖福寺(賴朝公)東長寺、萬行寺、鑛山監督署、病院、筑紫銀行、東公園等あり重なる旅店は京屋、石田屋、松島屋、古賀文、山城屋、今任、海容館等なり産物は博多帶、博多絞を最上とす箱崎の海濱より博多灣を回りに西の方今津に至る迄往昔石壘を築き外寇に備へたるに博多より博多灣を石城と稱し其遺跡處處に残れり弘安年中元寇を殲にしたる古戰場は此邊にして蒙古の首塚と唱ふるものは博多灣口の志賀の島にあり

○二日市 大宰府天満宮、觀音寺(天智天皇の開基にして古)戒壇院(日本三戒壇)及都府樓(太宰府)水城の古趾は何れも停車場を距る四五町乃至二十三四町の所にあり天拜山下(停車場を距る凡三町)武藏の温泉は四季浴客絶へず

○鳥栖 佐賀線の分岐する所にして佐賀及一崎地方へ行かると旅客は此所にて乗替へらるべし

○久留米 有馬侯の舊城下にして一市を爲し水天宮、篠山神社(久留米城跡にあり)梅林寺

(久留米侯)は何れも眺望宜しく勤王家高山彦九郎の墳墓は寺町通照寺にあり高良山(國幣高良神社あり)道程も餘り遠からず市内には市役所、區裁判所、土木監督署、尋常中學校、校、紡績會社、赤松社等あり旅店は鹽屋、松屋あり久留米は當市の名産たり

○大牟田 三池炭坑社、紡績會社、三池集治監等あり當地は一の港灣を扣る石炭の輸出盛にして人口日に増加せり三池の町は一里を隔たり

○木葉 明治十年の役最劇戰の地にて有名なる田原阪は停車場を距ると遠からず阪上に紀念碑あり(有栖川大將軍の篆額)又戰死者の埋葬所俗に千人塚といふものは近傍に數ヶ所あり

○熊本 九州屈指の城市にして細川侯の舊城下なり有名の熊本城蹟には第六師團を置かれ錦山神社(清正公)は其北方の高臺にあり本妙寺(清正)出水神社(水前)の勝地は市外十八九町の處にて市内には縣廳、地方裁判所、大林區署、郵便電信局、憲兵本部、市役所、第五高等學校、九州學院、第九、第百五拾壹、進歩の三銀行、熊本、九州日々、九州自由、電光、商況の五新聞社、電燈會社、米穀市場等あり重なる旅店は研屋、不知火館、越後屋、綿屋等なり

○佐賀 鍋島侯の舊城下にして縣廳、地方裁判所、市役所、郡役所、病院、取引所、佐賀自由、肥筑日報の兩新聞社等あり松原神社は鍋島侯の祖先を祈れる縣社なり神野の御茶屋(鍋島侯)及川上は水清くして夏季の納涼に適し旅店は研屋、榮徳屋、一ツ屋等なり



●東海 偉觀 佐野瀑園案内

佐野瀑園 八錢(佐野停車場を距る十二町(腕車賃)若すべし東京より日歸に爲すの餘裕あり)佐野瀑園 懸崖の山より五條の巨瀑並無双の奇觀也四邊の山水亦秀麗を備ふ如く佐野瀑園 樂園は冷温二浴和洋室を異にし噴水縱横氏脚氣腸病等の患者に適當なりと證言す佐野瀑園 樂園は冷温二浴和洋室を異にし噴水縱横客の嗜好に應じ美味麗世の間比を見ず佐野瀑園 樂園は冷温二浴和洋室を異にし噴水縱横に供す園外亦八景あり吟賞行樂與亦深し去る明治二十五年有樋川兩宮殿下鳳に瀑園の景勝を御傳聞あらせられ或の二額を賜ふ其は「眞是偉觀」又其額は「樂意在山水」筆跡花を生じ墨香園に滿す園の光榮一層の面目を開きたり皇太子殿下も行啓あらせられ山金水鱗爲めに喜遊此の前後の光榮は關八州に其せらるる様見たり實に此の前後の光榮は關八州に其比を見ざるを私に信する所なり

富士山麓 佐野ホテル 五龍館主 敬白

一總テ温泉ニ浴スルハ只世間ノ煩熱ヲ避ケ閑靜ヲ樂シマンカ爲メノミニアラス必ラス其痼疾ヲ療シ其身體ヲ強壯ニセント欲スルニアリ元來當温泉ハ深山ニシテ海面ヨリ高キヲ四千五百尺因テ新鮮ノ空氣ニ富ミ温泉ハ水分多量ニシテ諸病ニ効アリ世人或ハ當温泉ヲシテ梅毒粘液流出病ニノミ特効アルモト誤聞セラル、方間々之レ有ル様聞知スレトモ決シテ然ラス僕麻質斯、肺病、脚氣、婦人子宮病ニ至ル迄効驗アルヲ僞言ニアラス獨リ(うぬぼれ)ト恍惚病ハ得テ知ラサルナリ名所舊跡ハ二十ヶ所温泉ハ四十ヶ所アリ夏季日中モ八十五度ヨリ上ラス

一拙家御客室ハ二層造三棟、三層造三棟、四層造一棟合八棟ノ家屋有之當地ノ中央字西町字東町字泉水通り等到處ニ建築設置候ニ付何レノ温泉ニ入浴スルモ數歩ノ中ニ有之便利ト輕費ヲ專一ニ注意仕候間不相變御投宿ノ程伏テ奉懇願候也

但各客室毎ニ内湯アリ

一等旅舎 上州吾妻郡 草津温泉 一井善三郎

明治廿七年三月 六 日印刷  
明治廿七年三月 九 日發行

定價金四拾五錢

著者兼 發行 者

印刷者

印刷所

賣捌所

櫻井純一

東京市下谷區竹町廿八番地

星野諤二郎

東京市日本橋區兜町二番地

東京製紙分社

東京市日本橋區兜町二番地

丸善商社

東京市日本橋區通三丁目十四番地

日本鐵道株式會社幹事補







賣 捌 書 肆

東京神田表神保町  
同 新橋竹川町  
同 銀座四丁目  
京都河原町通二條下  
大坂北久寶寺町四丁目  
同 備後町四丁目  
同 北久太郎町四丁目  
同 心齋橋筋一丁目  
名古屋京町一丁目  
同 本町三丁目  
金澤片町  
熊本新二丁目

中 西 屋 邦 太  
共 益 商 社  
博 聞 社  
大 黑 屋 書 店  
東京丸善株式會社書籍店出張所  
梅 原 龜 七  
柳 原 喜 兵 衛  
松 村 九 兵 衛  
野 崎 覺 次 郎  
川 瀨 代 助  
益 智 館  
長 崎 次 郎

賣 捌 書 肆

新潟古町通六番町  
津大門町  
飯田池田町  
静岡江川町  
濱松紺屋町  
仙臺國分町  
山形七日町  
函館末廣町  
神戸相生橋  
松山湊町  
青森米町  
横濱辨天通

櫻 井 產 作  
河 島 九 右 衛 門  
奧 村 收 藏  
廣 瀨 市 藏  
谷 島 屋 源 三 郎  
高 藤 書 店  
五 十 嵐 太 右 衛 門  
魁 文 榮 社  
熊 谷 久 榮 堂  
土 肥 與 兵 衛 泰  
成 田 兵 衛 泰  
丸 屋 書 店



肆書捌賣

長崎引地町  
同 酒屋町  
佐賀白山町  
柳川瀬高町  
久留米米屋町  
鹿兒島六日町通り中町  
高知種崎町  
同 塚町  
廣島横町  
岡山上之町  
松江天神町  
富山東四十物町

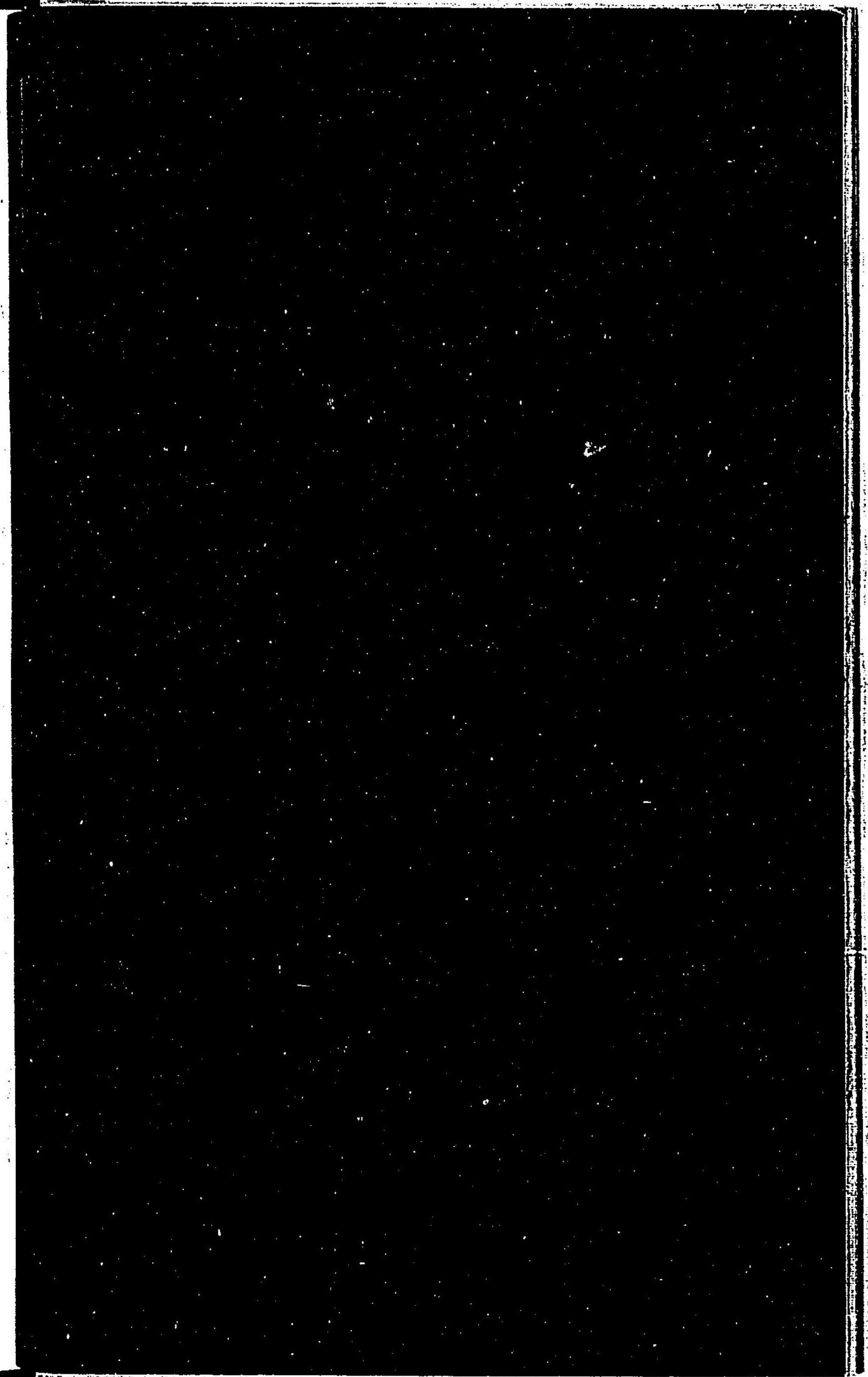
鶴野書店  
安中半三郎  
河内壯介  
宮本宗四郎  
菊竹儀平  
吉田幸兵衛  
澤本駒吉  
山中專助  
松村善助  
細村謹善  
川岡清  
中川田書店



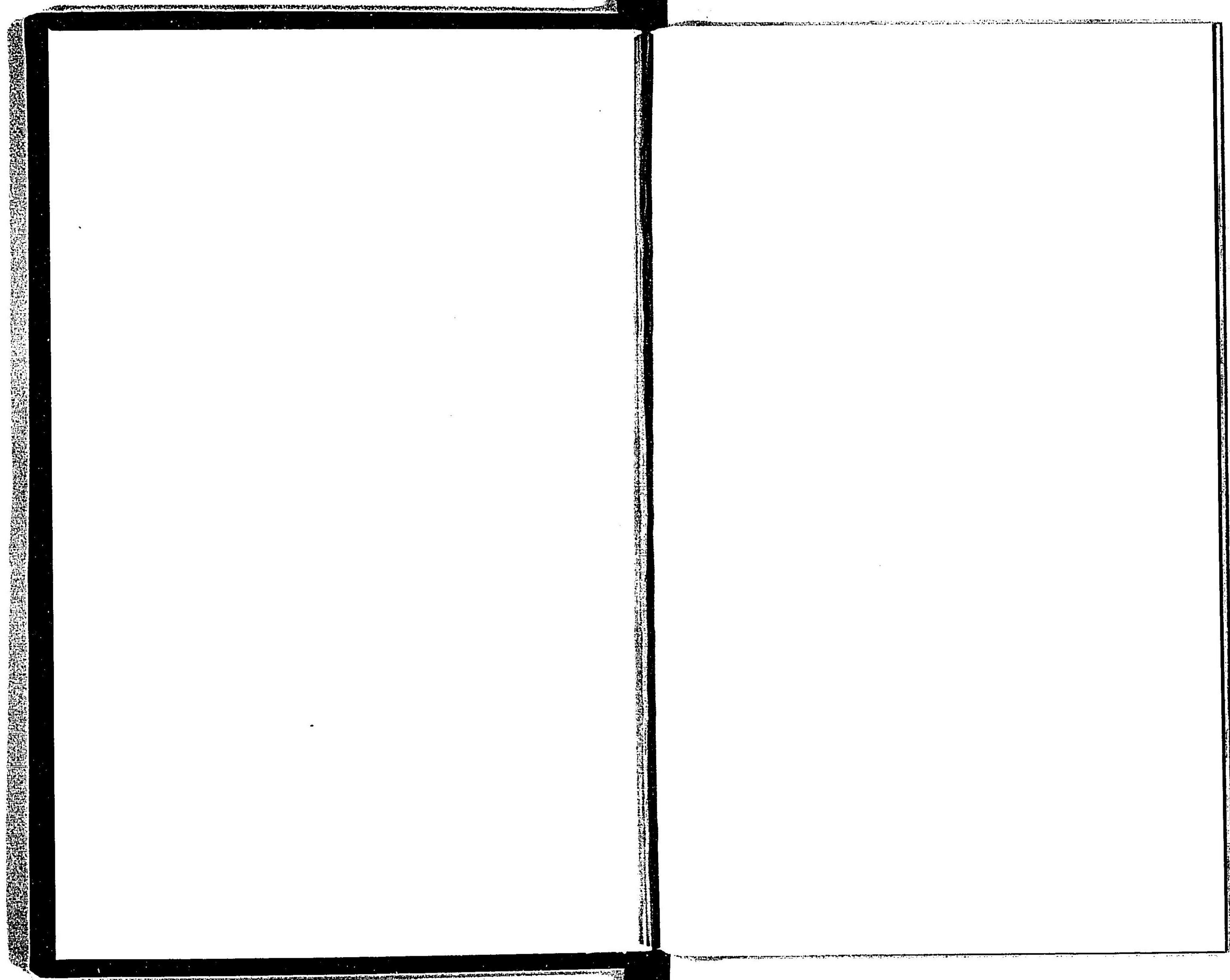
72

163

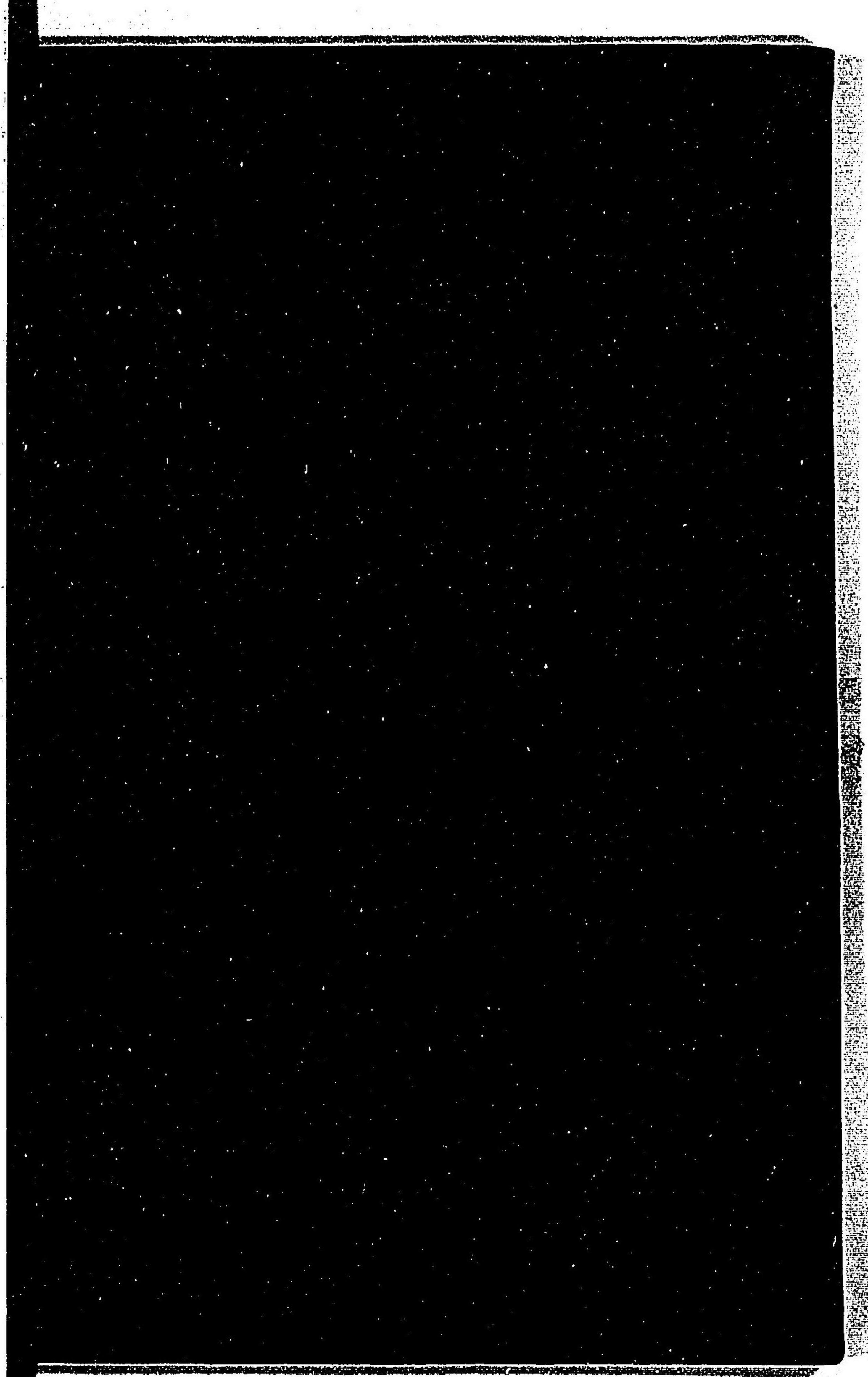














72  
163

024984-000-0

72-163

東海道鉄道遊賞旅行案内

桜井 純一／編

M27

ADC-2319





